

ROCK THE LIFE , ROCK THE FUTURE



■ 自己紹介

草野 竹史(くさの たけし)

1979年札幌市生まれ。酪農学園大学環境システム学部
経営環境学科卒。NPO法人ezorock 代表理事



【経 歴】

- 1998年4月(18歳) 酪農学園大学環境システム学部 経営環境学入学
- 2000年8月(20歳) 野外ロックフェスティバルの環境対策ボランティアに参加
(国際青年環境NGO A SEED JAPANに参画)
- 2002年3月(22歳) 酪農学園大学環境システム学部 経営環境学科卒
- 2002年9月(22歳) 建設コンサルティング会社 入社('05.4退社)
- 2006年4月(26歳) NPO ezorock 代表理事に就任('13年4月よりNPO法人取得)

A person wearing a dark jacket and a cap is walking away from the camera on a dirt path. They are carrying two large, full white plastic bags of trash. In the background, there is a festival scene with several tents, people, and trees under a warm, golden light.

野外ロックフェスの ごみ問題にはじまり

都市部のサイクルシェアから



日本最大の国立公園の保全まで



そして、災害時には最前線へ





そこには、葛藤しながら
立ち向かう若者の姿



ezorock

= **北の大地**をフィールドに
若者の人生と**社会**を
揺り動かせるような存在であること

活動を生み出し、現場で人が育つ。

地域で起きている課題に対し、若者のアイデアとパワーを活かした新しい活動(事業)を作り出す

そのプロセスを通して“結果的”に、自らの力で成長(変化)させていく。

◆団体を表現する数字 事業規模等

10人の中心メンバー(有給・無給)と

150名のコアスタッフ (通年)

300-400人の会員

4000-4500万の事業規模



◆団体を表現する数字 参加人数等

10のプロジェクトが同時に動き

20以上市町村と連携し

200回以上の現場をこなし

2000人を超える人が参加している



これまでに、約**2万人**以上の機会を創出している。

元々は、**学校の先生**になりたかった



福島の子どもたちの**子どもキャンプ**に参加



人生が一変。**子ども、自然、教育**に



路頭に迷いながら、**地域おこし協力隊**へ



昆虫好きじゃないのに**オオムラサキ**担当に



まちにとって、**欠かせない存在**に

田中 成明 (26歳) 北海道札幌市生まれ

北海道教育大学札幌校卒。2015年より栗山町地域おこし協力隊をへて、2018年より栗山町のNPO法人雨煙別学校職員として、オオムラサキの飼育兼ガイドを担当。



元々、**樹木医**になれたらいいなと思っていた



学生時代**子どもキャンプ**や**森づくり**に参加。



就職活動ですべての**内定を辞退**。路頭に迷う



3年間石狩の**子ども体験**の現場で活躍。



樹木医の試験に合格。北海道最年少樹木医へ



偶然、石狩市の**樹齢1500年の巨木**と出会う



(合) **森のピタゴラス** 設立。代表へ

崎川 哲一 (27歳) 石川県出身

北海道大農学学院森林資源科学卒。25歳で北海道最年少樹木医を取得。26歳のときに樹齢1500年のイチイの保全に携わる。その後、森と人々の接点を創出するために、木製知育玩具の開発に着手。'18年より、合同会社森のピタゴラス代表に就任



樹木医、木育
木製知育玩具

環境問題を勉強するために、北海道の大学へ



バイトの面接に来たら、薪割りに誘われて参加。



就職に悩んだ末、エゾロックで働くことに



半年後、北海道胆振東部地震の災害支援参画



若者×地域づくり(関係人口創出)担当となる



2年で20地域と30以上のプロジェクトを展開



Webマガジン「179リレーションズ」開始

水谷 あゆみ (24歳) 京都府出身

酪農学園大学環境共生学類野生動物学コース卒。学生時代にezorockのプロジェクトに参画。卒業後、同団体コーディネーターとして勤務。関係人口創出webマガジン「179リレーションズ」編集担当



関係人口創出
Webマガジン
編集担当

関係人口創出プロジェクト

地域に関わる”入り口”をつくる
179リレーションズ

179 RELATIONS



- × 担い手が、いない
- 担い手は、いる。



地域に関わる入り口がないことが課題

179リレーションズとは？

地域に関わる“入り口”をつくる

- ・ 対 象 : 次の世代の担い手である“若者”
住んでいる場所は関係なし！
- ・ 大切なこと : 一番最初のきっかけ
初心者OK、事前研修、旅費補助あり

179リレーションズとは？

取り組み事例

- ・ 地域×若者 「仮)浜益リレーションズセンター「浜益ベース」
- ・ NPO×若者 「国立公園旭岳自然保護プロジェクト」
- ・ 地域×大学 「厚真町長期滞在プロジェクト」

オンラインメディア

- ・ 地域活動に参加する若者によるWeb マガジン
「179RELATIONS.net」

災害時における対応

- ・ 北海道胆振東部地震における支援活動



札幌から90分。石狩市浜益区人口1200人、高齢化率55%を超える地域に、都市部の若者が滞在し、地域づくりに参加する拠点。

「地域×若者」仮)浜益リレーションズセンター 「浜益ベース」



日本最大の国立公園である大雪山国立公園内にある、北海道最高峰の旭岳にて「旭岳自然保護監視員」の方々と連動した、“おそらく”日本初!?自然保護活動の仕組み。

「NPO×若者」大雪山国立公園旭岳自然保護プロジェクト



大学のカリキュラムと連携した長期滞在プロジェクト
AMは、農家のお手伝い、PMは、放課後の子どもたちと森遊び

地域×大学「厚真町長期滞在プロジェクト」

地域活動に参加する若者によるWEBマガジン 「179RELATIONS.net」

179 RELATIONS 

どのまちも、
かかわりもつと
おもしろい

「もしも、このまちに」
そんなことを、好きなように考えてみる。
179RELATIONS Web マガジンへようこそ。

SCROLL

A アクション
ACTION 広大な大地の足元から始まる
ちいさな活動レポート



40  REPORT 活動報告  REPORT 活動報告

 

2020.12  次小牧市 2020.12  札幌市

種津町 沼田町 石狩市浜益区 苫小牧市 雄武町 恵徳町

39  REPORT 活動報告  REPORT 活動報告  REPORT 活動報告

  

2020.12  札幌市 2020.11  沼田町 2020.11  東川町

活動の裏側に関わるインター
シップを終えて 沼田町まるごと自然体験プロ
ジェクト～森のようちえん～
大雪山国立公園旭岳自然保護
プロジェクト～初めて旭岳に行く
方に…

36  REPORT 活動報告  REPORT 活動報告  REPORT 活動報告

  

2020.11  オンライン 2020.11  石狩市浜益区 2020.11 

地元ナイト第二弾！『室蘭ナイ
ト・オンライン』 EZDOME HOUSE を海の見え
る場所へ 『RELATIONS MAGAZINE
VOL.2』発行！

33  REPORT 活動報告  REPORT 活動報告

 





『北海道胆振東部地震』発生2日後には被災地に。
安平町・厚真町・むかわ町

いつものつながりが いざという時の力に

日常的なつながりが、災害時の力に



ご清聴ありがとうございました！

